



平成28年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月9日

上場会社名 SHO-BI株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7819 URL http://www.sho-bi.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 寺田 正秀
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名) 鎌形 敬史 (TEL)03(3472)7890
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第3四半期の連結業績(平成27年10月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第3四半期	13,307	8.7	386	38.2	269	△39.5	159	△18.7
27年9月期第3四半期	12,243	0.7	279	△19.2	445	28.8	196	△24.3

(注) 包括利益 28年9月期第3四半期 △199百万円(—%) 27年9月期第3四半期 275百万円(35.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第3四半期	11.92	—
27年9月期第3四半期	14.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第3四半期	13,852	5,000	36.1
27年9月期	14,972	5,333	35.6

(参考) 自己資本 28年9月期第3四半期 4,998百万円 27年9月期 5,331百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	5.00	—	5.00	10.00
28年9月期	—	5.00	—		
28年9月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,200	5.9	380	48.1	260	△33.8	170	42.6	12.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

28年9月期3Q	13,410,000株	27年9月期	13,410,000株
② 期末自己株式数	85株	27年9月期	85株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	13,409,915株	27年9月期3Q	13,409,915株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成27年10月1日～平成28年6月30日）におけるわが国経済は、企業業績や雇用環境の改善により緩やかな回復傾向が続く一方で、新興国経済の下振れ懸念やテロの台頭等により世界経済の先行きへの不透明感が高まる状況にありました。特に、期中で円安から円高へトレンドが変化したことで輸出企業を中心に今後の業績見通しに不安感が高まるなど、個人消費については、外国人観光客によるインバウンド消費による下支えがあったものの、全般的には力強さを欠く状況が続いております。当社グループの主要取引先である小売業界においては、これらのマクロ要因に加え、業態毎の好不調、各社の戦略の差等により業績格差が広がる結果となりました。

当連結会計年度は「新しい事業、新しい販路、新しい調達拠点、新しい商品」のスローガンの下、「売上高成長による利益額拡大」という成長ステージの第2ステップの5年目に当たります。当社グループでは、注力商品であるコスメコンタクト®（注1）の販売拡大に積極的に取り組むほか、小売業界での競争激化に伴い高まっている「差別化」要望に対応するため、OEMや別注（注2）商品の販売強化に取り組みました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は13,307,658千円（対前年同期比8.7%増）となりました。売上総利益率が前年同期に比べて低下したものの、販売管理費をコントロールしたことにより営業利益は386,349千円（対前年同期比38.2%増）と大きく伸びた一方、営業外損益の悪化等により、経常利益は269,460千円（対前年同期比39.5%減）となりました。これに伴い、親会社株主に帰属する四半期純利益も159,789千円（対前年同期比18.7%減）となりました。

（注）1. コスメコンタクト®は、瞳を大きく魅力的に見せる、マスカラやアイライナーのようなメイク発想のコンタクトレンズです。

2. 別注とは、特定の取引先の専売商品として当社の企画、ブランドで生産する商品を指します。

当社グループの事業セグメントは、単一の事業セグメントであります。取扱商品を区分した売上高の概況は次のとおりであります。

①化粧雑貨

当分類には、メイク関連用品、ヘアケア関連用品、トラベル用品、バス・エステ・健康関連グッズ等の売上が含まれます。同分類の主力商品であるつけまつげの売上が振るわず、当第3四半期連結累計期間の売上高は7,255,287千円（対前年同期比3.4%増）にとどまりました。

②コンタクトレンズ関連

当分類には、コンタクトレンズ、コンタクトレンズケア用品の売上が含まれます。取引先数及び各取引先向けの販売額が順調に拡大しており、当第3四半期連結累計期間の売上高は、2,620,338千円（対前年同期比11.9%増）となりました。

③服飾雑貨

当分類には、バッグ、ポーチ、サイフ類、その他服飾小物の売上が含まれます。OEM、別注向けのキャラクター関連商品の販売が専門店やバラエティストア、テーマパーク等に向けて好調に推移し当第3四半期連結累計期間の売上高は2,287,823千円（対前年同期比20.7%増）となりました。

④その他

当分類には、生活雑貨、文具、行楽用品、ギフトなどの売上が含まれます。ギフト用品の売上が好調であったため、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,144,209千円（対前年同期比16.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産)

①資産

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,120,086千円減少し、13,852,761千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて142,795千円増加し、10,068,668千円となりました。これは主に、現金及び預金が1,377,327千円、受取手形及び売掛金が224,398千円増加したことに対し、商品が363,980千円、為替予約が528,882千円、その他が542,712千円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1,262,881千円減少し、3,784,092千円となりました。これは主に、投資その他の資産の投資有価証券が734,051千円、投資その他の資産のその他が338,673千円、無形固定資産ののれんが109,199千円減少したこと等によるものであります。

②負債

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて786,809千円減少し、8,852,637千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて498,475千円減少し、5,276,336千円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が357,466千円、1年内返済予定の長期借入金が93,939千円増加したことに対し、短期借入金が700,000千円、未払法人税等が224,603千円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて288,334千円減少し、3,576,301千円となりました。これは主に、長期借入金が308,308千円減少したこと等によるものであります。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて333,276千円減少し、5,000,123千円となりました。これは主に、繰延ヘッジ損益が334,106千円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年8月5日において、下表のとおり通期の連結業績予想の修正を行っております。

なお、詳細につきましては、平成28年8月5日に発表いたしました「平成28年9月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

平成28年9月期通期連結業績予想数値の修正（平成27年10月1日～平成28年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,300	260	260	170	12.68
今回修正予想 (B)	17,200	380	260	170	12.68
増減額 (B-A)	900	120	0	0	
増減率 (%)	5.5	46.2	0.0	0.0	
(ご参考) 前期実績 (平成27年9月期)	16,237	256	392	119	8.89

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、非連結子会社であった台湾妝美堂股份有限公司は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等
を、第1四半期連結会計期間から適用し、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行って
おります。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財
務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事
業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から
将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告
書第32号 平成28年6月17日)を当第3四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設
備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,629,465	5,006,793
受取手形及び売掛金	2,787,337	3,011,736
商品	1,917,512	1,553,532
貯蔵品	117,961	100,070
為替予約	528,882	-
その他	962,723	420,011
貸倒引当金	△18,010	△23,474
流動資産合計	9,925,873	10,068,668
固定資産		
有形固定資産	1,837,021	1,826,940
無形固定資産		
のれん	376,132	266,933
その他	170,457	118,214
無形固定資産合計	546,590	385,147
投資その他の資産		
投資有価証券	1,411,882	677,830
その他	1,293,982	955,308
貸倒引当金	△42,500	△61,133
投資その他の資産合計	2,663,363	1,572,004
固定資産合計	5,046,974	3,784,092
資産合計	14,972,847	13,852,761
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,084,774	2,442,240
短期借入金	700,000	-
1年内返済予定の長期借入金	2,058,608	2,152,547
未払法人税等	243,534	18,930
賞与引当金	153,000	79,350
返品調整引当金	53,800	36,300
その他	481,095	546,968
流動負債合計	5,774,811	5,276,336
固定負債		
長期借入金	3,679,568	3,371,260
役員退職慰労引当金	76,070	84,326
退職給付に係る負債	391	805
資産除去債務	33,660	32,386
その他	74,946	87,523
固定負債合計	3,864,635	3,576,301
負債合計	9,639,446	8,852,637

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	545,500	545,500
資本剰余金	264,313	264,313
利益剰余金	4,061,512	4,087,202
自己株式	△52	△52
株主資本合計	4,871,273	4,896,964
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,815	50,934
繰延ヘッジ損益	328,135	△5,970
為替換算調整勘定	102,726	56,772
その他の包括利益累計額合計	460,677	101,737
新株予約権	1,449	1,422
純資産合計	5,333,400	5,000,123
負債純資産合計	14,972,847	13,852,761

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)
売上高	12,243,775	13,307,658
売上原価	8,547,233	9,443,936
売上総利益	3,696,541	3,863,722
返品調整引当金戻入額	36,000	53,800
返品調整引当金繰入額	39,400	36,300
差引売上総利益	3,693,141	3,881,222
販売費及び一般管理費	3,413,596	3,494,872
営業利益	279,545	386,349
営業外収益		
受取利息	62,825	30,613
受取配当金	3,527	4,077
不動産賃貸収入	22,082	7,670
為替差益	128,778	-
その他	10,689	16,484
営業外収益合計	227,902	58,846
営業外費用		
支払利息	44,156	41,185
不動産賃貸費用	12,654	3,786
為替差損	-	122,422
その他	5,289	8,341
営業外費用合計	62,100	175,735
経常利益	445,347	269,460
特別利益		
固定資産売却益	83	142,675
投資有価証券売却益	-	2,779
特別利益合計	83	145,454
特別損失		
固定資産除却損	6,709	2,461
投資有価証券売却損	-	52,966
事業所閉鎖損失	4,599	-
特別損失合計	11,309	55,427
税金等調整前四半期純利益	434,121	359,487
法人税、住民税及び事業税	196,102	150,696
法人税等調整額	41,375	49,002
法人税等合計	237,478	199,698
四半期純利益	196,642	159,789
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	196,642	159,789

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	196,642	159,789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,786	21,119
繰延ヘッジ損益	18,201	△334,106
為替換算調整勘定	46,296	△45,954
その他の包括利益合計	79,284	△358,940
四半期包括利益	275,927	△199,150
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	275,927	△199,150
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。